

## 技術流出防止マネジメント等リスクマネジメントを担当するリサーチ・アドミニストレーター募集要項

平成 27 年 11 月 19 日

産学官連携の多様化、活性化により、大学が対処すべきリスクは様々なものが生じています。大学の信頼性（インテグリティ）を維持し産学官連携を加速させていくため、リスクマネジメントは重要な基盤となります。

特に、大学の研究活動や共同研究等によって保有する、機密性の高い研究・技術情報の流出を防止するマネジメント（営業秘密管理）の強化や、グローバル化の進展のなかでの安全保障輸出管理は必要不可欠です。

適切に技術流出防止マネジメント（営業秘密管理・安全保障輸出管理）等リスクマネジメントを行うことによって、産学官連携を更に推進していく一翼を担う人材、リサーチ・アドミニストレーターを下記のとおり募集します。

### 記

#### 1 募集人数 任期付正職員 1 名

（内訳） 研究員

#### 2 職務内容と応募に必要な経験・能力等

以下の主な職務に記載した職務を果たすこととなります。

応募者に求められる資格等は、必要な経験・能力等の欄に記載したとおりです。意欲と行動力を有した方々の応募を歓迎します。

区分と採用予定数：技術流出防止マネジメント担当 1 名

主な職務：

- ・技術流出防止等のリスクマネジメントについて学内体制・システムのベストプラクティス構築。
- ・技術流出防止等のリスクマネジメントについて教職員からの相談対応、啓発・普及活動（e ラーニング等の作成）。
- ・技術流出防止等のリスクマネジメントについて国内外の大学、企業などの現状の取組みや課題の調査。

必要な経験・能力等：

- ① 大学や企業等で情報セキュリティ等の秘密情報管理、安全保障輸出管理等のリスクマネジメントの経験を有する者が望ましい。
- ② 関係法（不正競争防止法、外為法、民法等）に知識を有し、実務に活かすことができる者が望ましい。
- ③ 大学における産学官連携やリスクマネジメントの分野に意欲がある者。

#### 3 勤務場所 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

(名古屋市千種区不老町 ナショナルイノベーションコンプレックス内)

#### 4 勤務条件

##### (1)任期

平成28年2月1日から平成28年3月31日まで(更新の可能性はあるが、任期の更新限度は、原則として平成29年3月31日まで)。

##### (2)勤務時間等

勤務時間：1日7時間45分、週5日、週38時間45分(裁量労働制)

休日：土休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇(本学の勤務時間規程による)

##### (3)給与

年俸制とし、本人の経験等を考慮して研究員として、本学の給与規程に基づき決定します。通勤手当、住居手当、退職手当は支給されません。

##### (4)社会保険等

健康保険・年金：文部科学省共済組合、雇用保険：有、労働災害保険：有

#### 5 応募方法

##### (1)提出書類

任意様式により①から③の書類を提出してください。

①履歴書(写真貼付)

②研究又は職務に関する業績リスト(発表論文、取得特許、受賞歴、応募分野に関連する実績等)

③応募分野の業務に対する抱負(A4 1-2枚)

##### (2)応募締切

平成27年12月18日(金)必着

#### 6 選考方法

書面選考の上、面接を行います。(面接の日時については後日連絡します。)

#### 7 提出先・問合せ先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学研究協力部研究支援課研究総務係 松原

電話：052-789-2039 e-mail：ken-ken@adm.nagoya-u.ac.jp

※封筒に「リサーチ・アドミニストレーター(技術流出防止マネジメント)応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で郵送してください。

#### 8 その他

面接のための交通費等の経費は応募者においてご負担ください。

提出書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。審査終了後、大学において個人情報に注意し、適切な方法で処分します。・日曜日、国民の休日、年末年始(12月29日～1月3日)

以上